



ババガ ガエー (Grandfather goes)



書画作成
Nidhi Gupta

お爺が行く

インド福祉村協会 (IWVS)

<http://iwvs.web.infoseek.co.jp>

現地 PM 加藤 伸也

2008年11月28日発行 第11号

JICA 草の根支援協力

「保健衛生と人材育成」事業 実施中

2007年9月～2010年8月

11月27日 インドのムンバイでテロ事件があり、悲惨にも日本人が亡くなりました。



亡くなられた邦人、そのご家族に心からお悔やみ申し上げます。遠く離れたインドでまさか撃たれて死ぬとは誰も想像しない事でしょう。ご本人は勿論の事、ご家族も悲しく、悔しい思いを抱いておられると思います。

日本もいまや安全な国ではありませんが、このインドでも同じことが言えます。

多くのNGO関係者、政府・JICA関係者、企業関係者がインドで活動されています。無事に活動を続けられる事を祈ってやみません。

ここインドはガンジーの「非暴力主義」で独立を勝ち取った国です。暴力で解決は出来ません。民生の安定があってこそ平和な世界が訪れるのではないのでしょうか。

12月4、5日にPune(左の左)で会議があります。上の方にある「●印」が私のいる所です。PuneはMumbaiから140km位離れた所です。名古屋から静岡位の距離でしょうか。しかし、この事件の後「Puneに行くのだよ」と言っても、「no problem」ですから、この場合は「心配ないよ」という意味でしょうか。しかし、気を付けて行きますと言っても、テロリストはこちらに気を付けてくれないから困ったものです。邦人含めて、これ以上の犠牲者が出ない事を祈ります。

心配してメールを送って頂いた事に感謝いたします。

11月28日 そう言えば。活動地域を紹介していません。四大聖地、ブッタ入滅の地【クシナガル】の紹介です。



← 涅槃堂

左右にある木が「沙羅」。双樹で植えています。涅槃堂には良く知られるブッタの寝姿像があります。



← ブッタが最後に説法した場所とされています。建物内には掘り出されたブッタの像が祀られています。

右の写真 ⇒

ブッタを火葬した場所です。レンガ積みで作っています。



中には**ブッタの遺骨**があると言われています。